

教科	商業	科目	ビジネス情報	単位数	3
学年	2年	類型	情報ビジネス科B類型		
教科書(出版社)	ビジネス情報 新訂版(実教出版)				
副教材(出版社)	全商情報処理検定 模擬試験問題集 ビジネス情報1級(実教出版)				
授業の概要	1 ビジネスに関する情報を表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを利用して管理、分析、活用する知識や技術を習得する。 2 積極的にコンピュータを活用し、エンドユーザコンピューティングを推進する創造的な能力と態度を身に付ける。				
授業の目標	1 表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを実際のビジネスの現場で活用するための技術を習得する。 2 情報化社会におけるコンピュータの優位性を理解し、積極的に活用する姿勢を養う。				
年 間 学 習 計 画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学 期	第1章 ビジネスと情報 第2章 情報通信ネットワークの活用	・現代のビジネスの実例を通し、ビジネスにおけるICT活用の基本的な知識を習得し、この科目を学ぶ目的や狙いを理解する。 ・ネットワークの構築についての基礎的な知識から、構築に必要なネットワークの設定方法、サーバの管理やセキュリティ管理などの技術を身に付ける。		
	2 学 期	第3章 表計算ソフトウェアの活用 第4章 データベースソフトウェアの活用	・表計算ソフトウェアを活用して、様々なビジネスの情報を管理、分析し、用務に役立つ合理化や自動化についての知識、技術を身に付けさせる。 ・リレーショナル型データベースを活用して、データベースの検索機能についての知識や技術、データベースを操作するためのSQL言語を習得する。		
	3 学 期	第5章 ソフトウェアを活用したシステム開発	・ビジネスに関連した情報システムの開発について、基礎的な知識と技術を習得する。		
観 点 別 評 価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
	ビジネスの諸活動において、情報を主体的・積極的に活用し、将来、職場における情報活用のリーダーとなる意欲と態度を持っているか。	適切な手段を用いて情報を収集・処理し、要求に応じた適切なシステム開発の要件を整理するなどの思考・判断力・表現力を身に付けているか。	ビジネスにおける情報活用に必要な、情報の分析手法、システム開発、ネットワークの構築などの技能を身に付けているか。	ビジネスの諸活動に関する情報の意義や役割を理解すると共に、ビジネスにおける情報活用を実践するために必要な知識を身に付けているか。	
備考	4つの観点に基づき、各学期ごとに定期考査までの学習のまとめりにごに評価し、100点法で評価する。また、学年末の評価は、各学期の評価を平均し総合的に評価する。				